

平成24年度

# 病害虫発生予察特殊報(第2号)

平成24年8月22日  
神奈川県農業技術センター所長

病害虫名：ニホンナシハモグリダニ（仮称）  
*Eriophyes* sp.

作物名：ニホンナシ

## 1 発生経過

- 平成23年7月中旬に、減農薬栽培を実施しているニホンナシ栽培園で、葉が火ぶくれ症状（以下「火ぶくれ」という。）になる被害が認められ、被害葉が農業技術センターに送付された。被害葉を観察したところ、葉上及び火ぶくれの中にフシダニと考えられるダニが確認された。
- 7月下旬に現地調査を行ったところ、葉が火ぶくれになりその部分が褐色に変色している被害葉が認められた。被害は約5aのほ場全体で認められ、徒長枝、長果枝、中果枝及び短果枝の葉で確認された。
- 今回火ぶくれを引き起こしているニホンナシの葉を法政大学生命科学部の上遠野富士夫教授に送り、ダニの同定を依頼したところ、ヨーロッパなどのセイヨウナシに火ぶくれを引き起こし日本でナシノハモグリダニと報告されている *Eriophyes pyri* Nalepa や同様な症状を引き起こす *E. pseudoinsidiosus* Wilson、*E. pyrimarginemtorquens* Nalepa とは形態が異なる別種のダニ（ニホンナシハモグリダニ（仮称））であることが判明した。
- なお、日本で栽培されているナシ（主としてセイヨウナシ）の葉に発生する火ぶくれについては昔から知られており、恩田・草野（1926）、矢後（1935）、松本（1950）はナシハモグリダニ *E. pyri* (Pagenstecher) によって引き起こされる被害症状であると報告している。しかし、各報告には形態及び分類学的記述がないため、ナシハモグリダニが本種であるかどうかは不明である。
- 平成24年4月に、初発園周辺のニホンナシ園を調査したところ、周辺園でも本種と思われる寄生及び被害が確認され、発生地域が拡大していることが推定された。

## 2 形態及び生態

### (1) 形態

成虫は、体長が約0.2mmで、淡黄色のうじ虫型。卵は球形半透明。

### (2) 生態

本種は、国内のニホンナシで確認されている *Eriophyes* 属の既存種とは明らかに異なる初確認の種であり、生態は不明である。

病害虫防除部の調査では、4月の展葉期から葉の火ぶくれが見られ、その内部には本種が確認された。7月には葉上に多数の本種が確認されたが、8～10月には少数となり、11月には葉上に確認されなくなった。なお、火ぶくれの中には、7～11月まで本種が確認された。10月と11月には頂芽や腋芽の中に多数の本種が確認された。

以上のことから、本種は芽の中で越冬し、発芽とともに芽から脱出し、葉に火ぶくれを引き起こすと考えられる。本種はこの火ぶくれの内部に生息するが、暖かい時期には葉裏の開口部から外に出て新たな被害を及ぼすものと推察される。

### 3 被害及び寄主植物

#### (1) 被害

葉に被害を及ぼす。寄生された部位は火ぶくれ状のこぶをつくり、葉表はややふくらみ、被害が進展すると黄色～茶褐色に変色する。葉裏は暗褐色に変色し、微小な開口部が見られる。

徒長枝での寄生部位は、新梢の先端付近の葉であり、下位葉では少ない傾向にある。また、長果枝、中果枝及び短果枝の葉でも被害が認められる。

#### (2) 寄主植物

現在確認されているのは、ニホンナシのみである。近隣に植栽されているリンゴとカキには、被害は認められない。

### 4 防除対策

(1) 本種の被害拡大を防ぐため、発生園地では穂木等の譲渡は行わない。

(2) 火ぶくれのある葉は、埋却するなどして早期に処分する。

(3) ニホンナシにおける本種の登録薬剤はない。

### 5 参考資料

葉潜壁蝨 はむぐりだに (恩田鉄弥・草野計起 (1926) 実験和洋梨栽培法 : 403-404)

ダニ類 (矢後正俊 (1935) 実験害虫防除法 : 375-378)

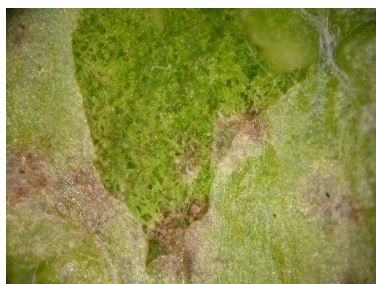
ナシハモグリダニ (松本鹿蔵 (1950) 病虫害の生態と防除 [果樹編] (湯浅啓温・明日山秀文編) : 200-201)

洋ナシ<ナシノハモグリダニ> (上野亘 (1974) 農業総覧 原色病虫害診断防除編7 果樹カキ・クリ・その他 : 30, 35-38)

ユキヤナギおよびニホンナシに発生したフシダニ2種について (上遠野富士夫・三田村敏正・鈴木誠・大井田寛 (2012) 日本ダニ学会誌第21巻 : 34-35)



葉裏の火ぶくれ症状(4月)



火ぶくれ内寄生状況(4月)



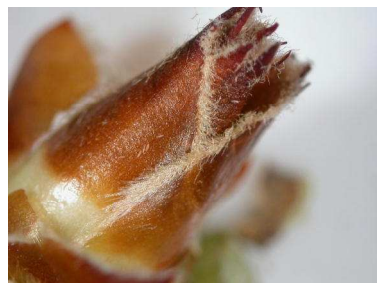
短果枝の被害(7月)



葉裏の火ぶくれ症状(7月)



葉上のダニの寄生状況(7月)



冬芽内寄生状況(10月)

神奈川県農業技術センター 病虫害防除部

〒259-1204 平塚市上吉沢 1617

TEL 0463-58-0333 FAX 0463-59-7411

テレホンサービス 0463-58-6612

<http://www.agri-kanagawa.jp/nosoken/boujo.asp>